

慶應3年のええじやないか騒動

文化振興課市史編纂担当 松井直樹

慶應3（1867）年、全国に天からお札（神符）が降ってきて、民衆はこのお札を神社に納めるために村中で盛大な祭りを行いました。これを一般的に「ええじやないか」騒動と呼び、三河地方では「おかげまいり」に関連した騒動とされています。

笹曾根村には御鋸大明神が祭られており、7月にお札が天下り、25日に平口村と相談して祭礼が行われることになって、村人から49両3分もの志金が集められました。そして、お札を納めたみこしが仕立てられ、鏡餅・赤飯・酒が供えられました。みこしは平口村天王宮、笹曾根村山王宮・観音堂・善行坊など村中を巡り、神明宮に納められました。当日は多くの人が参り大群衆となり、祝酒4樽が振る舞われ、餅やミカンなどが投げられ、みこしの前で神楽を

奉納しています。

10月27日夜には再び八幡宮のお札が六郎兵衛の空き家に天下り、28日明け方に発見されました。30日にお札納めの祭礼が挙行され、神明宮から始まり善行坊まで行き、荒神様・観音堂・秋葉山を巡り、山王宮で「御神入」となりました。それぞれの場所では神楽が奉納されています。お札納めの際には娘子が踊り、8月から11月まで花火や芝居が挙行されています。

西幡豆町中村にも9月10日と12日に秋葉山のお札が惣平の屋敷に天下り、すぐに村中でお祝いをし、16日に村内の秋葉山の旧社に納めています。幕末の混乱する世相の中で「天より御札下り」という偶発的なことによって、鬱屈とした民衆の支配者に対する不満を表すようなお祭り騒ぎになったのです。

キッズアルバム



山崎 直幸くん
（鳥羽町）

平成24年1月生まれ
わんぱくな直くん☆いつもみんなを笑顔にしてくれてありがとう！



宮地 柚花ちゃん
（平坂町）

平成23年1月生まれ
お兄ちゃんが大好きでどんなときも一緒だね♡ゆっちゃん大好き☆



杉浦 健留くん
（熊味町）

平成23年1月生まれ
おんぶ大好き。甘えん坊の末っ子、健留くん。みんな大好きだよ♡



小堺 恵麻ちゃん
（家武町）

平成24年1月生まれ
笑顔のかわいい恵麻♡生まれてくれて毎日幸せだよ。ありがとう♪



金田 麗央くん
（徳次町）

平成24年1月生まれ
動物と乗り物が大好きな麗央。いつも笑顔をくれてありがとう！



川合 優華ちゃん
（吉良町）

平成23年8月生まれ
元気いっぱいな優華☆大好きな兄ちゃんとうっとうと仲良くね♡



筒井 凱理くん
（一色町）

平成24年1月生まれ
ボールと食べることが大好きな凱理くん☆お兄ちゃんと仲良くね♪



森田 彩華ちゃん
（田貫四丁目）

平成23年1月生まれ
わが家のアイドル♪彩の笑顔は家族を明るくするよ。大好き♡

